



fukushima
福島町はつらつ創り

位置／地勢／人口

産業／漁業

産業／商工・観光

産業／農林

生活環境

保健／福祉

教育／文化

福島町の歩み

行政／議会





※知恵とハートで拓くまち：【位置/地勢/人口】

自然の特徴、町の誕生。

ごあいさつ



当町は、北は秀峰大千軒岳、南は紺碧の津軽海峡に面し、海岸は奇岩・怪岩の絶景が続く岩部海岸を有する自然豊かな町です。

北海道初の横綱である「第41代横綱千代の山」と国民栄誉賞を受賞した「第58代横綱千代の富士」の生誕地であり、「横綱千代の山・の富士記念館」の周辺は、大相撲に関連した街並みが整備されています。また、トンネル技術を結集して完成し海底トンネル「青函トンネル」は、「福島町青函トンネル記念館」において世紀のドラマとして実感できます。

このように、町にとっての大きな素材を生かしたまちづくりを進めておりますが、この要覧を通して本町の現状をご理解いただければ幸いです。



町章

漁業発祥の地、青函トンネルの地。

町章のデザインに込められた誇り。

●福島町は本道漁業の発祥地。町章には往時のニシン漁に使われた「保津船」と「フクシマ」の文字でデザイン化したもの。

●構図は大千軒岳と青函トンネル工事基地を表している。また、二つの外輪によって、旧福島町と吉岡村の合併による協和発展を象徴し、町村合併20周年記念として昭和50年11月3日に制定された。

●位置と特徴。

海峡の潮流が創った海岸美。

●福島は北緯 41 度 28 分 52 秒、東緯 140 度 15 分 18 秒に位置し、西は 松前町、北西は上ノ国町、北東は知内町にそれぞれ隣接している。南東は津軽海峡に面する北海道南西部に位置している。

●総面積 187.23 平方キロの大部分は山林で、秀峰大千軒岳や変化に富んだ道南の知床と呼ばれる秘境の海岸線など、豊かな自然に恵まれている。

●気象は対馬海流の影響を受けて道南では最も高い平均気温を示し、年間を通じて温暖で快適な気候に恵まれている。



●町花/ヤマユリ

ヤマユリ自生地の北限であり、減少傾向にあったヤマユリを町民の象徴として保護、育成管理を進めている。



●町木/スギ

大千軒岳の恵み、道南スギは古くから人工造林が行われ、緑豊かな町の誇りの象徴である。

町民憲章

私たちは、北海道漁業のさきがけとして拓かれた海峡と、大千軒岳も自然にはぐくまれた、歴史のかおり高い福島町の町民です。私たちは、先人の偉業をたたえとともに未来にたくましく生きる豊かな福島町を築きます。

- 健康で、互いに尊重し、楽しい家庭をつくります。
- きまりを守り、助け合い、明るい町をつくります。
- 自然を愛し、環境をととのえ、美しい町をつくります。
- 知性を高め、文化を育て、学びあう町をつくります。
- 生産のくふうをし、元気に働き、豊かな郷土をつくります。

く結ばれた「海峡の道」。

イカ、昆布、マグロの海。

●イカ漁のメッカであり、日本最大級のスルメ生産量を誇る福島
の海。

好漁場は他に先駆けて昆布、アワビ、ヒラメ等の養殖や中間育成
事業を進めてきた成果でもある。漁場の活力が持続し、生産量の
安定感など漁業経営に着実に実を結び、確かな展望が持てるよう
になった。

●福島漁業の目玉であるイカ漁やマグロー本釣り漁を始めとする
鮮魚の価値向上の検討、海面の有効利用についても取り組みを深
めている。





●コンブ干し

資源管理型漁業

●種苗、放流、中間育成、養殖など、これからの漁業はさらなる技術の向上を図り、新しいシーファーム「育てる漁業」へと向かっている。

●ウニの種苗、ヒラメ稚魚の放流、昆布養殖等資源管理型漁業の推進によって安定生産の拡大と漁獲物の付加価値向上を進めている。

ナマコ種苗の放流などが継続事業として進められているほかウニの塩水パックの販売が展開されている。



●ナマコ



●ウニ

漁港整備

●人工海水浴場「海峡横綱ビーチ」が平成23年7月にオープンしました。

陸域には緩傾斜の階段護岸等を整備し、周辺の公園施設と一体的となった海岸利用の向上を図りました。

●当海岸は、松前・矢越道立自然公園に指定されており、対岸には津軽半島を望むことができます。毎年7月下旬～8月中旬頃に海水浴が可能となります。



●海峡横綱ビーチ



二つの記念館

持続可能型観光産業

- 福島町の強力な縁から生まれた、二つのミュージアム、「横綱記念館」「青函トンネル記念館」への入館者推進対策を積極的に進めている。

郷土から生まれた二人の横綱の栄光を中心にまちづくりが進められている。街の照明、橋の欄干デザイン、ストリートのネーミングなどに相撲が活かされ、「お相撲さんが居るまち」のイメージが定着しつつある。

- 商店街の「横綱街道」

大相撲文化が点在する「横綱のまち」。横綱をデザインした街路灯や橋の欄干には横綱の土俵入りがデザインされたユニークな街並みだ。

- 青函トンネル記念館は、新幹線が海を超える世界最大の海底トンネル建設の土木技術が収められた建設技術集積施設でもある。海底トンネルが地上に浮上したという物語的デザインがユニーク。貴重な展示資料の他、施設の広場では朝市等のイベントが催され、集客効果が高まっている。



●横綱千代の山 千代の富士記念館



●横綱の街並みを感じる横綱橋のデザイン



●青函トンネル記念館内部展示場



吉岡温泉 ゆとらぎ館

露天風呂など、8種類の湯煙。

- 特産のスギ材をふんだんに取り入れた施設が懐かしい郷愁に包まれる。スギの森を眺めながら湯舟を楽しむ大浴場の他、総檜づくりの露天風呂、泡風呂やサウナなど8タイプの入浴施設が整っている。



●泡風呂



●大浴場

豊かな自然の恵み特産品

天然の恵みの新鮮朝市

- 青函トンネル記念館前の広場は、福島とれたて産品の朝市やイベントなどが開催される。



女性の守護神川濯神社の奇祭

女だけの相撲大会の土俵

- 横綱の里の名物イベント、「女だけの相撲大会」が行われる土俵が鏡山公園相撲場。大相撲本場所の土俵に引けをとらない本格的な土俵。ここでは小・中学生の相撲大会等も開催される。



●鏡山公園相撲場

●秘境という未知なる領域

童心に還る玩具岩の連続。



●松前町の白神岬を中心に、福島町と知内町にまたがる約30キロの海岸は、道南の知床とわれ、最近まで人跡を阻み続けた奇岩怪石が連なる不思議地帯です。荒々しさと共に幻想とロマンの世界へ。

●福島市街から岩部に至る交通手段が整備され、途中の白糸の滝、女郎岬、ミサゴの滝などを眺めながらのドライブを楽しむ事ができるようになった。

●岩部港から船でシタン岩、耳岩等変化に富んだドラマチックな海岸線へ進むとやがて矢越岬へ。ここは人跡を寄せ付けぬ目線が残されている。

●福島町は、この貴重な海の資料を守り続けると共に、「横綱記念館」「青函トンネル記念館」というユニークなアミューズメントを中心とした、新しい時代の観光産業を思い描きながら歩みはじめている。すでに、「女だけの相撲大会」「殿様街道探訪ウォーク」等、福島町の個性から生まれたイベントイメージも高まってきた。

